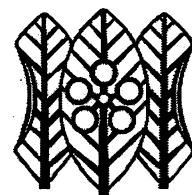


保護者面談も終わり、夏休みがスタートします。ちょっと気を抜くとあっという間に時間が経ち、気がつくと残り1週間などということになりかねません。この時期までにこれをやるという計画は最低限立てて、自分に妥協しないようにしましょう。



1)「学習と進路に関するアンケート調査」(4月)の結果から

(1)学習時間の少なさが目立つ3年生

この3年間を比較してみると、今年の3年生の学習時間が少ないことがわかります。授業でやったことが定着しないのもこのあたりに原因があると思われます。予習・復習の時間の確保ができていないので夏休みでしっかり取り組まないと厳しい結果が待っていると思います。

平日	現3年生	昨年度	一昨年度
1時間以下	18.9	14.8	17.2
2時間	48.2	38.0	36.1
3時間	24.8	31.5	29.6
4時間以上	8.0	15.6	17.2

単位は%

日曜・祭日	現3年生	昨年度	一昨年度
1時間以下	11.3	6.1	7.7
2時間	12.8	12.7	12.1
3時間	29.9	15.6	20.9
4時間	20.1	19.2	23.8
5時間以上	25.9	46.5	35.5

(2)心配な1, 2年生

例年、1年生後半から2年生前半にかけて学習量が減る傾向にはありましたが、平日1時間以下36%という多さが気になります。2時間は机に向かわないと実質何もできないに等しいのではないのでしょうか。小学生の学習ではないので、1時間の学習で足りるはずはありません。授業に入る前も、スマホは触っているが、教科書は出ていない人も多く、その辺りから直していかないと今後たいへんな状況になる気がします。

平日	現2年生	昨年度	一昨年度
1時間以下	36.0	43.2	32.2
2時間	49.5	47.6	50.0
3時間	13.1	7.3	12.1
4時間以上	1.5	1.9	5.7

単位は%

日曜・祭日	現2年生	昨年度	一昨年度
1時間以下	14.8	17.9	8.5
2時間	23.6	32.8	24.3
3時間	33.7	30.7	31.8
4時間	18.5	10.9	18.6
5時間以上	9.5	7.7	16.8

1年生もスタート時点にしては学習量が少ない気がします。現1年生は、平日の不足分を週末に補っている人が多いようですが、それでも一昨年と比べると学習時間は少ないようです。平日の学習時間の確保をもう少し意識しましょう。毎日の積み重ねがものを言

う教科もあります。これは4月の調査ですので、その後この状況が改善されていることを期待したいと思います。1年生は学校に慣れて行くにつれ、緊張感が薄れて学習時間も減っていくのが茨城県全体に共通する特徴です。君たちの競争相手は県内だけではありません。その辺りも肝に銘じておいて欲しいものです。

平日	現1年生	昨年度	一昨年度
1時間以下	28.3	31.4	20.5
2時間	60.7	55.0	59.9
3時間	9.3	11.8	18.1
4時間以上	1.8	1.9	1.5

単位は%

日曜・祭日	現1年生	昨年度	一昨年度
1時間以下	3.9	6.8	3.3
2時間	17.5	17.5	14.1
3時間	31.1	34.3	28.6
4時間以上	26.1	22.5	27.2
5時間以上	21.5	19.0	26.9

2) 夏の学習計画について

1) 計画について

(1) 時期を4つや5つに分割（予備日の設定も）

今年は35日ですので、7日×5タームなどとするといよいでしょう。もしくは8日×4タームなどとして、間に1日調整日を作ると良いでしょう。大体計画通りに進むとは限らないので、進んでいる人はこの日は自分へのご褒美としてリラックスしても良いでしょうし、遅れている人はその前のタームのノルマ遂行にあてましょう。

(2) 一番重視すべきは質の伴った学習

ありがちなのが、きれいに出来上がった計画を見て、満足してしまうことです。あくまでも学習を効率的かつ効果的にやるための計画ですので、本末転倒にならないようにしましょう。1時間刻みで作っても、その日寝坊してしまったらその日の計画全てが水の泡、そんな計画では本人がやる気を失うのも早いので、All or nothingにならないようにするには perfect を目指さず、flexible にやるのがコツです。

2) 記録について

(1) 意味ある記録を

よく長期休業明けには進路室で学習記録表をコピーしている人が多数います。ということとは白紙を持っている人がおり、なくしてしまった人もいるということになります。進路ノートに同様のものがありますので、とにかく記録を毎日取る習慣づけをしましょう。ここの記録をしておけば、提出時にでっち上げて書くことはなくなるはずですよ。

(2) 時間をかけない

計画同様に記録も時間をかけるところではありません。学習時間の偏りなどがないかなどのチェックを行うために行うものですので、時間をかけるべきは学習であって記録ではありません。

今月のQuote-Unquote

What counts is not the number of hours you put in, but how much you put in the hours. – ANONYMOUS (作者不詳)

count: 大切である put in (労力・時間を) 注ぐ